

信頼と実績ががあります

～川崎の知的財産マッチング～

大企業の知的財産を活用し、市内中小企業を支援する取り組みが注目を集めています。
図経労働局イノベーション推進室
☎200-3896 図200-3920

知的財産マッチングの現場から ～菓子匠 末広庵×森永製菓「エンゼルのほっぺ」誕生～

知的財産マッチングから生まれた和スイーツ「エンゼルのほっぺ」。商品化に携わった3人に話を聞きました。



きっかけは挑戦したい気持ちがあったから

西谷 私は新しいお菓子を作りたいと、日々考えているタイプ。それを見越した川崎信用金庫の渉外担当者が「森永製菓が保有する特許を用いて、知的財産マッチングを試してみませんか」と話を掛けてくれたのが「エンゼルのほっぺ」開発のそもそもの始まりでした。

西谷 これに川崎信用金庫と連携している産業振興財団が加わり、森永製菓と末広庵とのマッチングが実現でき、その中から末広庵の三藤さんが選んで、その中から末広庵の三藤さんが選んだのが「体脂肪低減剤及び体脂肪低減食品」という特許でした。

西谷 この特許の特徴は、抹茶に含まれる茶カテキンとチョココートに含まれるポリフェノールが一定の比率で使用する点です。しかし、これら

の素材自体は非常に安いので、食品に用いる際、味に工夫が必要になります。

西谷 開発当初は、味の出し方に苦戦しました。口にした瞬間に顔をしかめるほど苦かったのですが、特許に妥協はできません。特許を使いながらおいしく仕上げるために、いくつかの商品作りとは違う工夫を凝らす必要がありました。また味以外にも、お餅・餅・チョコなどの素材の良さを生かすための製造時の温度調整が非常に難しかったので、形になるまでに約半年かかりました。

西谷 その間にも、森永製菓の櫻田さんがこの特許を開放特許として使用する許可を社内で得るため、調整に尽力してくれました。

西谷 特許を開放することで、競合他社に技術が流出するリスクがあるのではないかと、懸念は当然ありました。しかし、会社としては

川崎生まれの新ブランド野菜！ 「香辛子」が市内に広がっています

味の素(株)が研究開発し、特許を持つ「香辛子」をセサリ川崎農業協同組合の協力により、市内農家で栽培。マッチングにより、市内飲食店などでの、香辛子を用いた新商品の開発・販売につながっています。

1 地元大手企業が開発



香辛子 生みの親 味の素(株) 川崎事業所 主任研究員 関 哲也さん

香辛子はサプリメントの成分を研究している香辛子、ハバネロなどの品種改良から誕生しました。フルーティーな香り、辛みが弱く生食でも食べられるのが特徴のハーブペッパーです。川崎生まれの香辛子が、川崎を代表する野菜として、皆さんに愛される食材になってほしいですね。

2 市内29農家が香辛子を栽培



まつざわファーム(後藤区) 松澤 弘安さん

今年から香辛子を試験栽培しています。栽培時期が小さくても収穫量は確保できるから、都市型農業にぴったり。1回食べれば、ファンになる人増えるんじゃないかな。

3 飲食店・小売店で新商品開発が進む



ピストロキュー (中原区)オナー 長洲 理恵さん

鮮やかな色と爽やかな香りを生かして、ハーブのアクセントとしても使えます。アレンジの幅が広がります！



アルアの食/ぐ (麻生区)店長 長山 寛貴さん

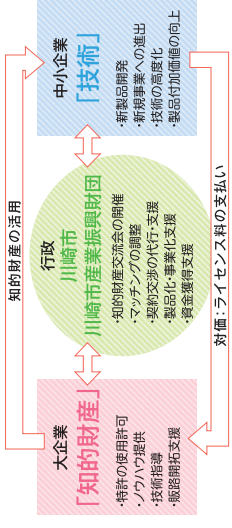
香辛子はチーズやチーズと相性が良いので、パンに用いています。とてもおもしろい素材です。で販売した商品は販売できない場合があります。ご了承ください。

知的財産マッチングってなに？

大企業が保有する知的財産(開放特許など)を中小企業に紹介し、製品開発や技術力の高度化を支援しています。大・中小企業が相互に交流できる場を提供し、知的財産コーディネーターが、マッチングから契約交渉、事業化までお世辞ひとつ言われるサポートを一貫してサポートするのが特徴です。マッチングの実績は、これまでに36件あります。

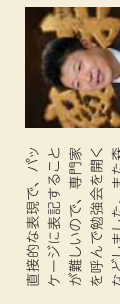


私がお答えします！
イノベーション推進室 担当係長 加藤 行一郎



エンゼルのほっぺ

エンゼルのほっぺ(宇治抹茶チョコ広庵)は、菓子匠末広庵(本店:川崎区)が、独自の特殊な製法の餅と森永製菓の体脂肪低減食品を受け持つ技術「体脂肪低減剤及び体脂肪低減食品」を組み合わせた商品化に成功した和スイーツです。



エンゼルのほっぺ製造風景
この工程が特許!
製造工程の自動化は、人々の目と手によって行われ、自動化はできません。

さまざまな製品に利用して社会に役立ててほしいという思いで、特許のライセンス料を森永製菓に支払っていただく代わりに、「エンゼルのほっぺ」の売上金の一部を森永製菓が実施している社会貢献活動「エンゼルスマイルプロジェクト」の一環として音楽のまちがわさき推進協議会に寄付していただくという、二つの社員を軸に社内での話をまとめることができました。

安心感が高い「知的財産マッチング」は

西谷 商品が完成した後も、産業振興財団の西谷さんが契約書の内容を櫻田さんと話してくれたり、パッケージの表記についての指導も行うことになりました。



西谷さん

さまざまな製品に利用して社会に役立ててほしいという思いで、特許のライセンス料を森永製菓に支払っていただく代わりに、「エンゼルのほっぺ」の売上金の一部を森永製菓が実施している社会貢献活動「エンゼルスマイルプロジェクト」の一環として音楽のまちがわさき推進協議会に寄付していただくという、二つの社員を軸に社内での話をまとめることができました。

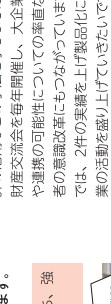
行政が間に立って

私たちが非常に大切にしてきたのが、森永製菓と末広庵の契約に際しては、両社が対等に交渉できるような立場で交渉できるように進めたいという思いです。

西谷 私たちにとっても、行政が間に立っていかないと、森永製菓と末広庵の契約に際しては、両社が対等に交渉できるような立場で交渉できるように進めたいという思いです。

マッチングの輪が全国に広がる

川崎市の知的財産マッチングの相手先は全国30都市に広がっています。その一つである静岡県富士宮市の担当者に話を聞きました。



富士宮市 産業振興財団 櫻田 康夫さん

読者アンケート&プレゼント

12月31日(必着)までに①願ひだ号(12月1日号と記入)②氏名③住所(〒505-0844)④氏名⑤住所⑥氏名⑦住所⑧氏名⑨住所⑩住所⑪住所⑫住所⑬住所⑭住所⑮住所⑯住所⑰住所⑱住所⑲住所⑳住所㉑住所㉒住所㉓住所㉔住所㉕住所㉖住所㉗住所㉘住所㉙住所㉚住所㉛住所㉜住所㉝住所㉞住所㉟住所㊱住所㊲住所㊳住所㊴住所㊵住所㊶住所㊷住所㊸住所㊹住所㊺住所㊻住所㊼住所㊽住所㊾住所㊿住所



読者アンケート(1,000円券) 5人
① 願ひだ号(12月1日号と記入)② 氏名③ 住所(〒505-0844)④ 氏名⑤ 住所⑥ 氏名⑦ 住所⑧ 氏名⑨ 住所⑩ 住所⑪ 住所⑫ 住所⑬ 住所⑭ 住所⑮ 住所⑯ 住所⑰ 住所⑱ 住所⑲ 住所⑳ 住所㉑ 住所㉒ 住所㉓ 住所㉔ 住所㉕ 住所㉖ 住所㉗ 住所㉘ 住所㉙ 住所㉚ 住所㉛ 住所㉜ 住所㉝ 住所㉞ 住所㉟ 住所㊱ 住所㊲ 住所㊳ 住所㊴ 住所㊵ 住所㊶ 住所㊷ 住所㊸ 住所㊹ 住所㊺ 住所㊻ 住所㊼ 住所㊽ 住所㊾ 住所㊿